

# 深刻な経済不況のなか 生命と暮らしを守る活動を展開

## 50人を超す生活困窮者を支援

職を失い、金がない、住む所がないなど切羽詰った相談が相次いでいます。労組・市民団体や日本共産党も入った「市民なんでも相談ネットワーク」と党市議団が連携し取り組んできました。生活保護の申請や住居の確保など市の協力も得て、昨年1年で50人を超す方々に手をさしのべてきました。

## 中小企業不況対策資金融資制度を実施

厳しい経済状況で苦しむ中小企業の営業と暮らしを支援するため、市は融資を受ける際に必要な保証料を100%補助する「中小企業不況対策資金融資制度」を実施しました。日本共産党は議会で融資制度の改善を求めていました。

## 子ども医療費を小学校3年生まで拡充

現在未就学時までとなっている子ども医療費の通院分の無料化を、来年度から小学校3年生まで拡充します。

## 小規模工事登録制度、契約件数は県内トップ

小規模修理修繕契約希望者登録は、市に入札参加登録していない市内の中小零細業者で小規模な修理・修繕で50万円以下、工事では130万円以下が対象です。20年度の実績は川越市が851件で県内トップとなっています。これまで日本共産党は議会で同制度の拡充を繰り返して指摘してきました。

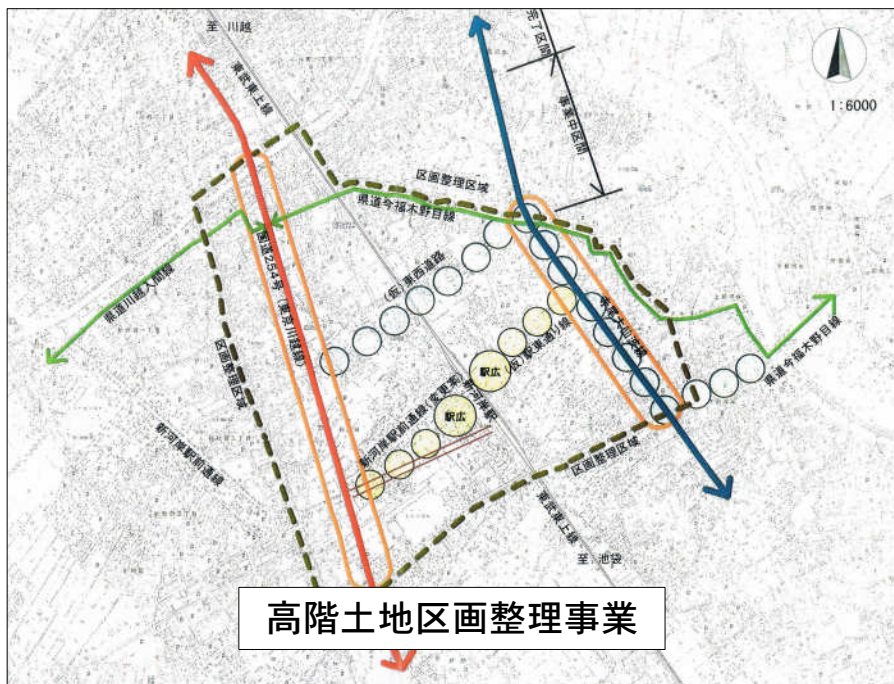
## 新年あけまして おめでとーございませう

日頃、日本共産党にたいしへと計画が進み、東武鉄道のご支援いただきありがとうございます。道路や駅橋上化をどうするか話合います。



新年にあたり皆様のご多幸とご健康を心から祈念します。今、新河岸駅東口開設に向けやっと市が力を入れはじめました。関連する高階土地地区画整理事業も、現在の道路を拡張して進めることになり、

高階市民センターは107万人の市民が利用しました。



## 今年もみなさんと力を合わせてがんばります 日本共産党川越市議会議員団



12月議会を傍聴して②  
こんの英子  
12月市議会で佐藤議員が一般質問し、新河岸駅



東口開設にむけ、確保した駅前広場につながる道路用地確保のため市は10億円かかると答弁、それを予算化するように求め市に了承させた質問が印象的でした。こうして住民要望を実現させていくのだと勉強になりました。



昨年末オープンした河越館跡史跡公園  
中央を横切る堀跡、右奥に井戸跡が見える



党市委員会と議員団で市長に予算要望



資源化センタープラント内部を視察

## 暮らし、福祉、教育の充実を

日本共産党川越市委員会・市議団が来年度予算で川合市長に要望しました。

予算編成では、厳しい経済状況で苦しむ市民や中小零細業者をしっかりと守る立場で市政運営をおこなうよに要請しました。



日本共産党  
市議会議員

佐藤けいし

議会報告  
2010新年号

市政・生活相談 ~お気軽にご相談下さい~  
自宅 川越市砂475-15 / 電話 244-3288 (FAX共用)

発行 日本共産党議員団 / 連絡先 川越市役所 日本共産党議員団控室  
電話 224-8811 (内線3636) / ホームページ <http://www.jcp-kawagoe.jp/>